

<b>授業科目名</b>	キャリアデザイン (2000081)		
<b>時間割名</b>	キャリアデザイン (41101)		
<b>時間割担当</b>	岡野聡子		
<b>実施期</b>	前期	<b>単位数</b>	1 選択
<b>曜日・時限</b>	木・1		

### 授業の目標・概要

社会の変化や就職の現状を理解するために、働く者にとって重要なキーワードとなる グローバル化、情報化、エコロジー、少子高齢化、雇用の多様化を取り上げ、求められる人材像、これからの働き方、採用活動の変化について学ぶ。その上で、仕事との関係性を念頭に置きながら学生生活の重要性について考えさせ、学生生活における目標と計画を考案し、学生個々の能力向上を図る。また将来の様々な選択肢について基本的な知識を得て、将来の自分を想定し、キャリアプランニングの考え方や方法を身に付ける。

### 学習の到達目標

1. 授業全体を通して、これまでの自分自身を見つめ直すことができる。
2. 他者が聞きたくするような効果的な自己紹介の方法を学び、公的場面において自己表現をすることができる。
3. 社会情勢への理解においては、文献を活用して1000字程度のレポートを書くことができる。

### 授業方法・形式

1. それぞれの学習テーマに対して、資料を活用しながら授業を進めていく。
2. 必要に応じて、ペアワーク、グループワーク、ディスカッションを取り入れる。

### 授業計画

- 第1回 オリエンテーション  
授業の目的および内容の説明、成績評価について説明をする。
- 第2回 「キャリア」とは何か  
キャリアの定義について学び、キャリア教育における様々な理論を知る。
- 第3回 自己理解 自己の価値観とは  
価値観カードを用いて、自分が持つ価値観について考える。
- 第4回 自己理解 自分自身を振り返る  
ライフラインチャート・ライフイベントシートの作成を通して、自己を振り返る。
- 第5回 自己理解 職業レディネステストの実施  
職業レディネステストを実施し、職業適性について考える。
- 第6回 自己理解 自己紹介コンテストの準備  
自己紹介シートを通して、自分自身を整理する。また、自己紹介発表者を決定する。
- 第7回 自己理解 自己紹介コンテストの実施  
各グループの代表者による自己紹介コンテストを実施する。
- 第8回 社会情勢への理解 雇用の多様化  
正規雇用と非正規雇用を軸として、現代における雇用情勢の背景や多様化について学ぶ。
- 第9回 社会情勢への理解 現代の結婚事情  
少子高齢化と晩婚化をキーワードとし、結婚の今について考える。
- 第10回 社会情勢への理解 生活と賃金  
人生の特定点における必要経費と賃金カーブについて学ぶ。
- 第11回 社会情勢への理解 職業観と職業適性  
第5回目に実施した職業レディネステストを用いて、自己分析をする。
- 第12回 大学生活のキャリアプラン 学生時代に身に付けておきたい能力とは  
学生時代に身に付けておきたい能力について学ぶ。
- 第13回 大学生活のキャリアプラン 現在の自分と大学生活の目標  
短期・長期的視点から、大学生活の目標と計画を立案する。
- 第14回 大学生活のキャリアプラン 大学生活の目標と計画の発表  
自分自身が立案した大学生活の目標と計画について発表する。
- 第15回 まとめと振り返り  
大学入学後から今までの自分を振り返る。

### 成績評価の基準

1. 毎回の振り返りシートの記入 (40%)
2. 1000字の期末レポート (60%)

### 授業時間外の課題

適宜、授業内にて指示する。

### メッセージ

キャリアデザイン は、これまでの自分自身を見つめ直し、社会情勢への理解を深め、どのような人生を歩みたいのか、そのためには大学時代からどのような行動をすればよいのかといったことを考える講義にしたいと思います。

## 教材・教科書

適宜、授業内にて指示する。

## 参考書

授業の中で、紹介する。